

第58回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

1 日 時：令和4年5月20日（金） 14時～14時30分

2 場 所：本庁3階 第三会議室

3 出席者：資料席次表参照

4 議事概要

[市長]

岡山市の本日の新規感染者は218人。GWの人流増加による顕著な感染拡大は見られなかった。

本日は、今後の対応について協議を行うため、みなさんに集まってもらった。

各局室から状況を報告願います。

(1) 新型コロナウイルス感染状況等について【保健福祉局】

[感染症対策担当局長]

・感染者の推移、療養状況

5月2日～5月8日までの一週間と、5月9日～5月15日までの1週間を比較した。GW中と、GW明けを比較した。GWに伴う人流の増加、また、医療機関によるPCR検査等が再開したこともあり、感染者が増加。PCR検査の陽性率は3割程度となっており、第6波以降、高い水準。

感染者の推移は、GW明け、一旦感染者が増加したものの、今週になって、先週をずっと下回っている状況。

発症日別のデータでは、5月6日の発症がピーク。オミクロン株は感染から発症までがだいたい2日から3日であるため、感染のピークが5月3日から5日の3連休であったものと考えている。その後は発生者数に増加傾向が認められないため、直近ではGWのような感染拡大はないものと考えている。

感染者の増加に合わせて、療養者数も増加しているが、ほとんどが軽症で自宅療養であるため、入院療養中の方は低い数値で推移。

・感染者の年代

20代以下の割合が過半数を占めている一方、高齢者の割合は低い。また、感染者が増加傾向にあった先週は、20代の感染割合が増加。

・感染者の病状

50代以下では、ほとんどが軽症か無症状。しかし、60代以上では、一定数、中等症以上となる方もいる。

重症化リスクの高い高齢者が多数いる高齢者施設等での感染は、外部からの持ち込みが原因となる場合が多く、高齢者の感染を防ぐためにも、また、家庭内感染・職場内感染を防ぐためにも、3回目ワクチン接種をお願いする。

・オミクロン株の特徴を踏まえた感染防止対策

高齢者施設では、施設内での感染拡大を未然に防止するため、4月下旬に、市内約400の高齢者入所施設へ抗原検査キットを配布。施設従業員に、2週間に1度程度の定期的な検査を繰り返し行っていただいている。5月13日までに220の施設で約6,000回の検査を実施いただき、5件の陽性報告があった。

学校園などでは、各学校園においては、従前より感染対策を徹底いただいているところ。ただ、40代以下が8割を超えている状況、また、15歳以下の割合も少なくなならないという状況なので、あらためて、保護者などに啓発チラシを配布し、感染防止に取り組んでいただきたい。

・市民のみなさんへ

改めて、市民のみなさんには、感染拡大防止のため次の3点をお願いする。

1つ目がワクチン接種。発症予防・重症化予防のため、3回目のワクチン接種は、その種類に関わらず、時期が来れば、早めの接種をお願いする。

2つ目が基本的感染防止対策の徹底。混雑した場所や換気が悪く大人数・大声を出すような場面・場所を避け、いつも会う人と少人数で行動を。

マスクの着用については、昨日、厚労省のアドバイザリーボードで、屋外においては、周囲の人と十分に距離が確保できている場合、家族など一緒に過ごすことが多い間柄の人たちだけの場合、距離が十分に確保できない場合でも周囲で会話が少ない場合などについては、マスク着用は必ずしも必要ではない旨が示されている。また、2歳以上の未就学児については、マスク着用を一律には求めるものではなく、無理に着用させないとされている。特に気温や湿度が高くなる夏に向けて、熱中症予防の観点からも、状況に応じて適宜マスクを着用していただきたい。

3つ目は体調管理と早期検査。軽度の発熱、倦怠感など少しでも体調が悪ければ、外出を控え、医療機関の受診を。現在、岡山市内約320の医療機関でPCR検査が実施可能。事前に連絡のうえ受診願う。

・ワクチンの3回目接種状況

接種券は2回目接種を終えた方のうち約94%に送付している。接種率は、市内全人口比の進捗率は5月17日時点で51.4%に達し、高齢者は対人口比84.8%の進捗となっているが、20代、30代はまだ30%台。学生、働き世代の方がワクチン接種を躊躇している一因として副反応への不安があると聞いている。岡山大学の調査によると、ファイザー社ワクチンの3回目接種では、2回目と同程度、モデルナ社ワクチンでは、摂取量が半分になったこともあり、2回目接種と比較して副反応の出現割合が減少、又は軽くなったと感じた方が約6割を占めたとの報告が上がっている。一方、3回目の追加接種により、2回目接種以降低下した感染予防効果、発症予防効果、重症化予防効果を高める効果があることが、臨床試験や様々な疫学研究等で報告されている。是非3回目接種を行っていただくようお願いする。

・新型コロナワクチンの追加接種における接種間隔の短縮

4回目の接種について、本日5月20日開催の閣議で具体が示されたので、岡山市の対応と併せて説明する。

3回目の接種について、今までは、「2回目接種完了から6か月以上経過」とされていたものが、「2回目接種完了から5か月以上経過」と変更になる。この取り扱いを受けて、6月発送予定だった接種券は5月末に前倒しで発送し、その後は月2回順次発送する予定。

・新型コロナワクチンの4回目接種

この度の4回目接種は、有効性・安全性に関する知見、諸外国における対応状況を踏まえ、「新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化予防」を目的としている。

接種開始日は、施行日に合わせ令和4年5月25日とする。接種対象者は、「3回目接種の完了から5か月を経過した方」で、60歳以上の方、18歳以上60歳未満のうち、基礎疾患を有する方、18歳以上60歳未満のうち、感染した場合に重症化リスクが高いと医師が認める方で、使用するワクチンは、ファイザー社製またはモデルナ社製とする。

接種場所については、現在、3回目接種を継続中であることから、4回目接種も3回目接種と同体制で接種を開始する。これまでと同様、身近なかかりつけ医等、市内医療機関での個別接種を基本とし、およそ400の市内医療機関に加え市内中心部での集団接種会場での接種を継続する。

集団接種会場については、5、6月は現行どおりの運用を行う。7月からは、60歳以上の方の接種が本格化するので、7月、8月の開場時間を、曜日に関わらず13時から18時とする。また、使用するワクチンは、土曜日のみファイザー社ワクチンとし、それ以外はモデルナ社ワクチンとする。

次に、接種券は、5月25日以降順次、3回目接種完了から5か月経過した18歳以上の方全員に送付する。60歳以上の方は接種券が届いたら積極的な接種をお願いする。18歳以上60歳未満の基礎疾患を有する方等は、かかりつけ医などと相談のうえ、接種を検討していただきたい。

なお、18歳以上60歳未満の方で、現時点では接種の対象とならない方も、今後接種の対象となる場合があることから、接種券の保存をお願いする。

接種券の発送は、第1便として5月25日に、令和3年12月25日までに3回目接種を完了した60歳以上の方に先行送付し、5月31日に令和3年12月31日までに接種を完了した18歳以上の方に第2便を送付する。以降月2回ずつ、（3回目接種完了後おおよそ5か月から5か月半の間に届くよう）順次郵送する予定。

接種券が届いた時点から、予約及び接種が可能。予約は従来同様、医療機関に直接、またはインターネット予約、またはコールセンターでのインターネット予約代行の3種類で受け付ける。

なお、4回目接種の詳細は、5月25日以降、全世帯にご案内を郵送してお知らせする。

新型コロナウイルスの感染・重症化予防にはワクチン接種が大きな効果がある。4回目接種の接種が始まるが、1～3回目の接種も引き続き実施している。ご自身や周囲の方を守るためのワクチン接種をよろしく願います。

(2) 今後の学校教育活動について【教育委員会】

[教育長]

現在、依然として家庭内感染による、低年齢層の感染者が高止まりしている状況にある。社会経済活動と同様に、基本的な感染症対策の徹底を継続し、子どもたちの成長にとって欠くことのできない学校教育活動も、ウィズコロナを前提とした段階へ徐々に移行していくことを考えなければならない。

こうしたことを具体的に動かしていくためには、子どもたちを取り巻く大人を含めた基本的な感染症対策の必要性を再認識し、学校教育活動との両立を図っていくことが重要である。

このため、学校においては、当面の間、これまでの取組を継続する一方、保健福祉局と協議のうえ、ご家庭向けの啓発資料「感染拡大防止に向けてわたしたちにできること」を作成し、保護者の皆様へお配りすることとする。

また、学校におけるコロナ陽性者発生時の対応については、保健所と協議のうえ、一定の基準を設けながらも、それぞれの発生状況や学校ごとの実情・実態に応じて、その都度、保健所と協議し判断していく。今後については、同様の対応となるが、学校教育活動を可能な限り継続する観点から、保健所と協議の結果、新たな学級閉鎖の基準を運用していく。なお、基準の詳細については、保健福祉局から説明する。

[感染症対策担当局長]

これまで、1人目の陽性者が発症時に登校していた場合、4日間の隔離を目的とした学級閉鎖などを基本的な対応としてきた。しかし、教育委員会からの報告を分析した結果、学級内での2次感染が発生したと考えられるのが、学級閉鎖をしたクラスの5分の1程度であったことから、1人目の発生後すぐに学級閉鎖を行うのではなく、1人目からの感染が強く疑われる期間（全4日間）のうちに、2人目の陽性者が発生するか否かを判断の目安としたいと考えている。詳しくは、

ケース1 2人目が発生しなければ学級閉鎖なし

ケース2 2人目が発生した場合でも、登校時無症状であれば、1人目からの感染危険期間、例で言えば残り2日を学級閉鎖

ケース3 2人目が有症状での登校があった場合は、2人目からの感染を防ぐため、2人目からの感染危険期間として4日間を目安として学級閉鎖を行う。

この考え方を基本とし、実際の発生時には状況に応じ、教育委員会、学校などで対応するような基準を示した。

(3) 保育園、認定こども園、市立幼稚園、放課後児童クラブ等の今後の対応について【岡山っ子育成局】

[岡山っ子育成局長]

就学前の施設については、感染ピーク時に比べて、クラス閉鎖は半減しているものの小学生や就学前の子どもの感染は続いている。このため、感染拡大の防止に向けて、保育園等を利用する保護者に対し、周知のためのチラシを作成し、この情報をもって啓発を行っていく。

また、これまでどおり保育園等の施設及び児童クラブについては、保護者の就労確保等の社会生活を維持する観点から、引き続き感染防止策に努めながら原則、開園・開所していくが、感染者が確認された場合、児童クラブについては、各校の学級閉鎖の取り扱いに準じ、一部緩和の方向で取り扱いを変更する。

5 本部長まとめ

発症のピークはこのGWでは5月6日が一番多かった。感染者数はこの一週間、減少傾向にある。感染者はほとんどが軽症で、入院者数は低い状態が続いている。

本日の閣議で4回目のワクチン接種が5月25日から開始されることが示された。これを受け岡山市も25日から接種券の発送を開始する。4回目接種の目的は、新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化予防で、接種対象者は、3回目接種から5か月以上が経過した60歳以上の方、18歳以上60歳未満の者のうち基礎疾患を有する方、もしくは新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化リスクが高いと医師が認める方で、使用するワクチンは、ファイザー社製もしくはモデルナ社製ワクチンとなる。

接種場所は、3回目接種時と同じく、市内約400の医療機関及び市内中心部の集団接種会場となる。

接種券の発送は、5月25日以降順次、3回目接種完了から5か月経過した18歳以上の方全員に送付する。60歳以上の方は、接種券が届いたら積極的な接種をお願いする。18歳以上60歳未満の基礎疾患を有する方等は、かかりつけ医などと相談のうえ、接種を検討していただきたい。

4回目接種の詳細は、市ホームページや公式SNS、接種券に同封するチラシや、5月25日以降、全世帯にご案内を郵送するので、ご確認いただきたい。

ワクチン接種は、新型コロナウイルスの感染・重症化予防に大きな効果がある。4回目の接種が始まるが、1～3回目の接種も引き続き実施しており、ご自身や周囲の方を守るためのワクチン接種をお願いしたい。

学校・幼稚園・保育園等では、子どもたちの感染が依然として多いことから、市立学校や保育園等の児童生徒・園児及び保護者の皆様に、あらためて感染拡大防止の啓発を行うこととした。その上で、教育の機会を確保するため、感染リスクを十分に考慮したうえで、学級閉鎖の条件を見直した。

市民の皆様には、感染拡大防止のため、混雑した場所や換気が悪く大人数・大声を出すような場面・場所を避け、いつも会う人と少人数で行動するなど、基本的感染防止対策の徹底をお願いしたい。

マスクの着用について、昨日厚労省のアドバイザリーボードで次のように示された。

「屋外でのマスクの着用については、周囲の人と距離が十分に確保できる、また距離が十分に確保できない場合でも、周囲で会話が少ない、あるいは一緒に過ごすことが多い間柄の人たちだけであれば、必ずしも必要ない。」また、「2 歳以上の未就学児童についても、マスクの着用を一律には求めない。」

市民の皆様には、熱中症等のリスクを考慮した適切なマスクの着用をお願いする。

また、軽度の発熱、倦怠感など少しでも体調が悪ければ、外出を控え、速やかな医療機関の受診をお勧めする。現在、岡山市内約 320 の医療機関で PCR 検査が実施可能なので、事前に連絡して受診していただきたい。

第58回岡山市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

日 時：令和4年5月20日（金）

14時～14時30分

場 所：本庁3階 第三会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

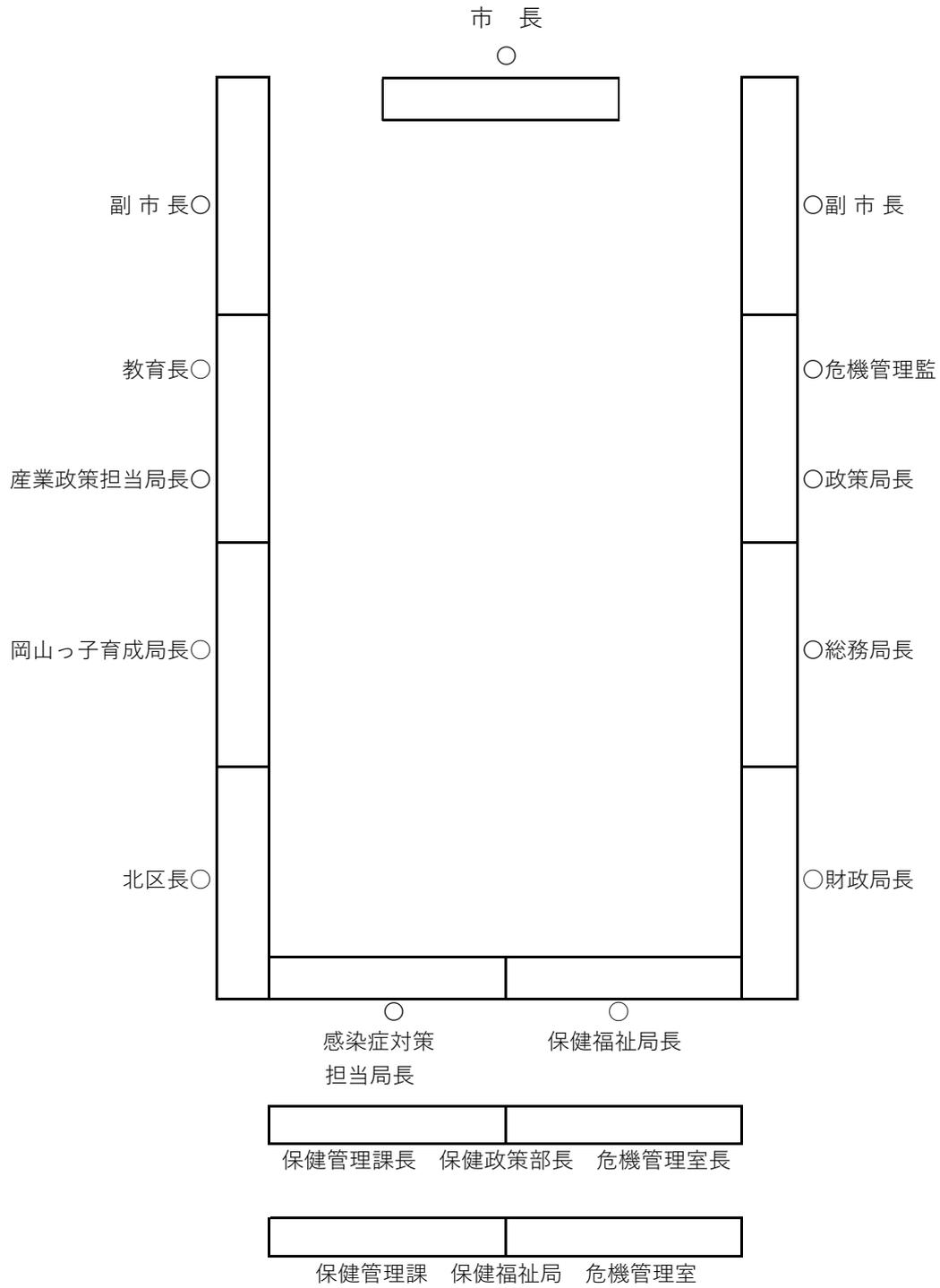
(1) 現時点における対応状況等について担当局から報告

- ① 保健福祉局
- ② 教育委員会
- ③ 岡山っ子育成局

(2) その他

3 閉 会

岡山市新型コロナウイルス感染症対策本部会議配席図
(R4.5.20 第58回)



【岡山市】感染状況・療養状況の分析(令和4年5月15日時点)

令和4年5月20日
第58回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料
保健福祉局

区分	モニタリング項目		前回の数値	現在の数値	前回との比較
	過去1週間合計(月曜日～日曜日)		(5月8日時点)	(5月15日時点)	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	1,666人 (238.0人)	2,120人 (302.8人)	↗
		60歳以上 (総数に占める割合)	113人 (6.8%)	144人 (6.8%)	→
	②区別 新規陽性者数	北区	565人 (判明分のみ)	681人 (判明分のみ)	—
		中区	461人 (判明分のみ)	499人 (判明分のみ)	—
		東区	372人 (判明分のみ)	431人 (判明分のみ)	—
		南区	176人 (判明分のみ)	205人 (判明分のみ)	—
	③新規陽性者における 接触歴不明者	数	321人 (判明分のみ)	376人 (判明分のみ)	—
割合(③/①)		52.1% (判明分のみ)	55.5% (判明分のみ)	—	
④PCR検査数と陽性率(速報値)		4,580件 (36.4%)	6,012件 (35.2%)	→	
療養状況	⑤入院患者数		37人	39人	→
	⑥宿泊療養者数		38人	51人	↗
	⑦自宅療養者数		1,353人	2,134人	↗
	⑧療養者数(人口10万人当たり)		204.0人	317.7人	↗

総括コメント

多数の感染者が発生
引き続き警戒が必要

警戒レベル



新規陽性者は人口10万人当たり302.8人と増加。陽性者における割合は、10代と20代で増加し、過半数を占める。

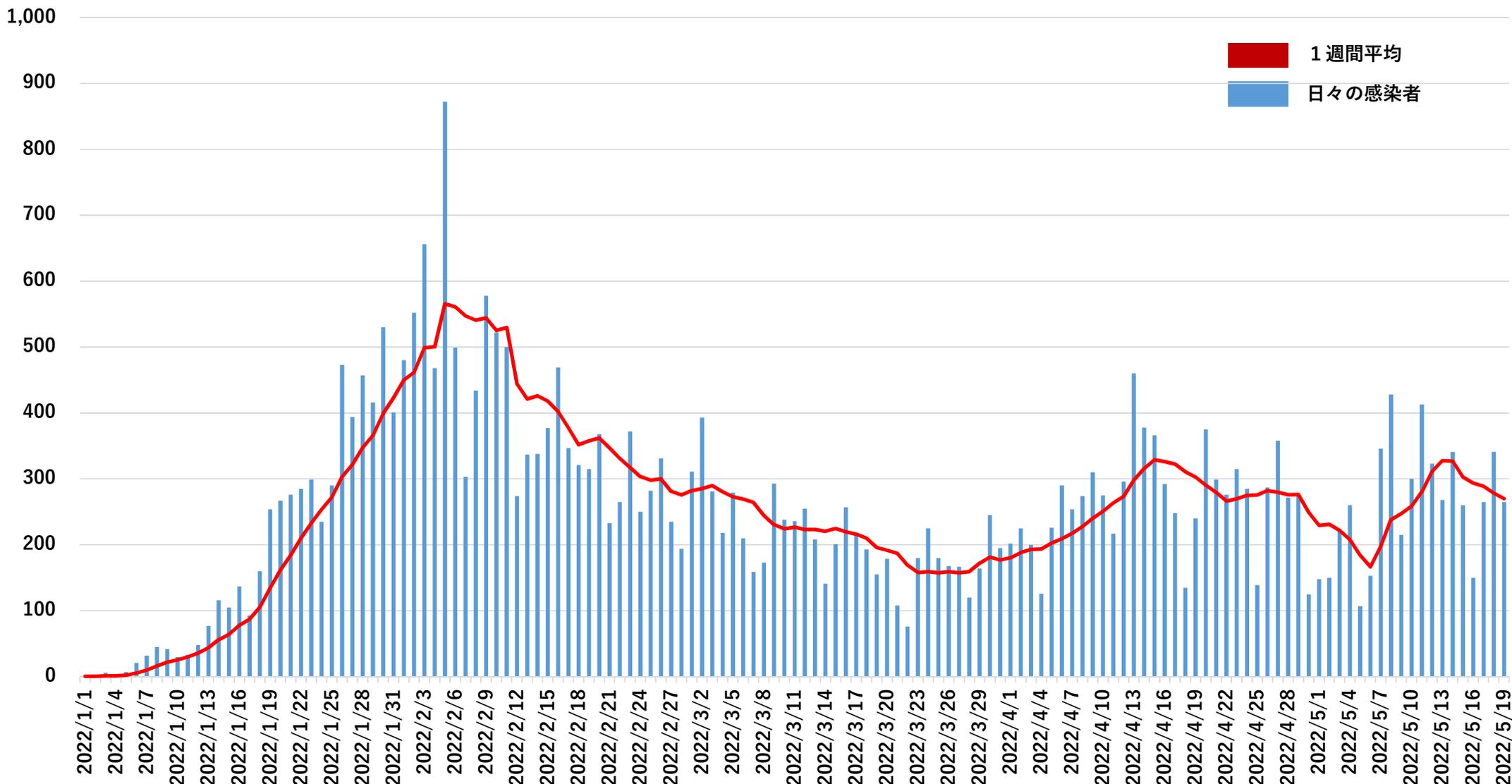
GWの人流増加のためか、若い世代での陽性者の増加が目立つ。

今後、他の世代への感染拡大が懸念される。特に高齢者の感染状況と医療への影響に注視する必要がある。

更なる拡大を予防するため、ワクチン接種と、基本的感染防止対策徹底が必要。

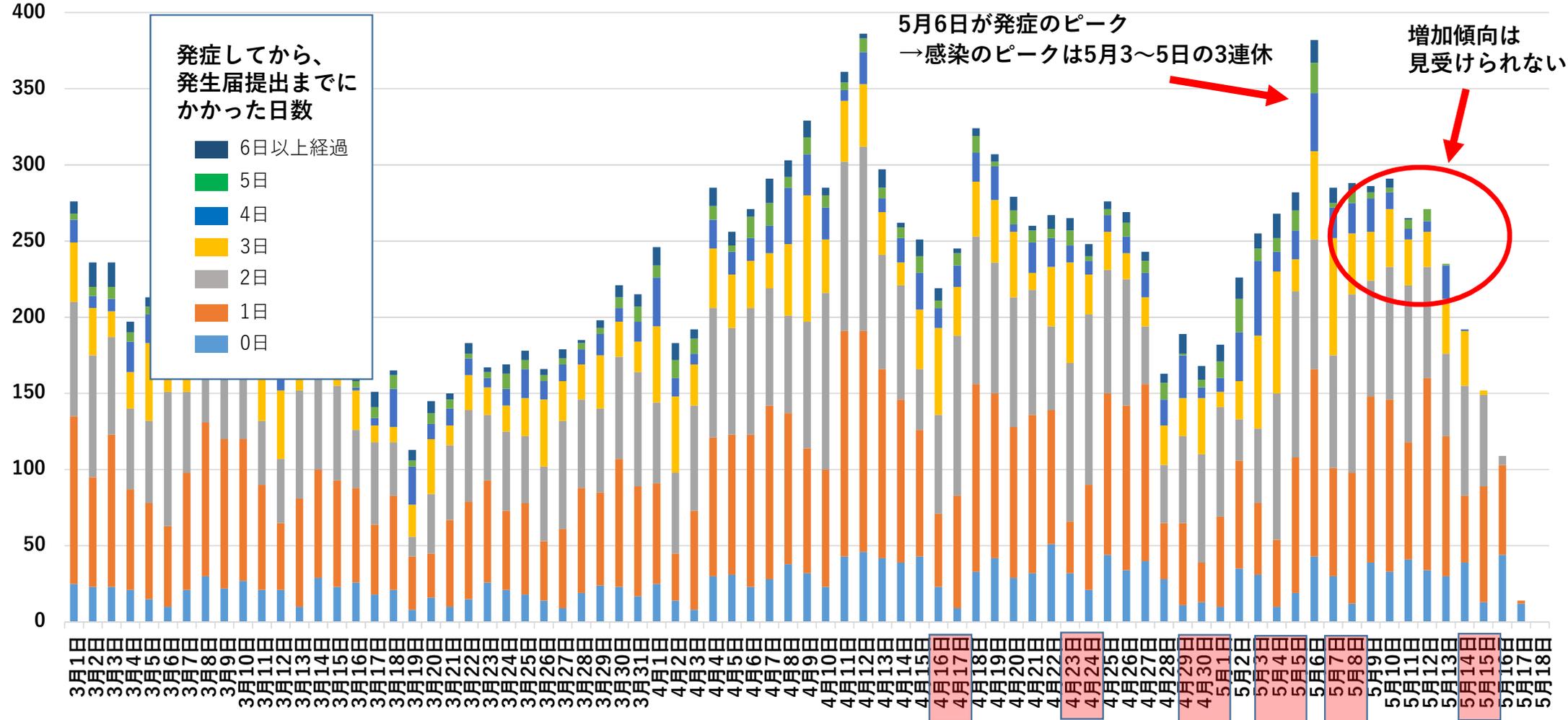
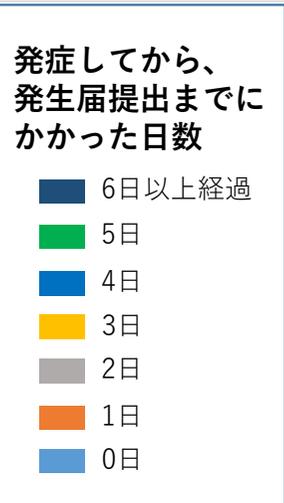
これまでの感染者の推移

R4.1.1~R4.5.19発表分まで



発症日別の感染者の推移(概要一覧)

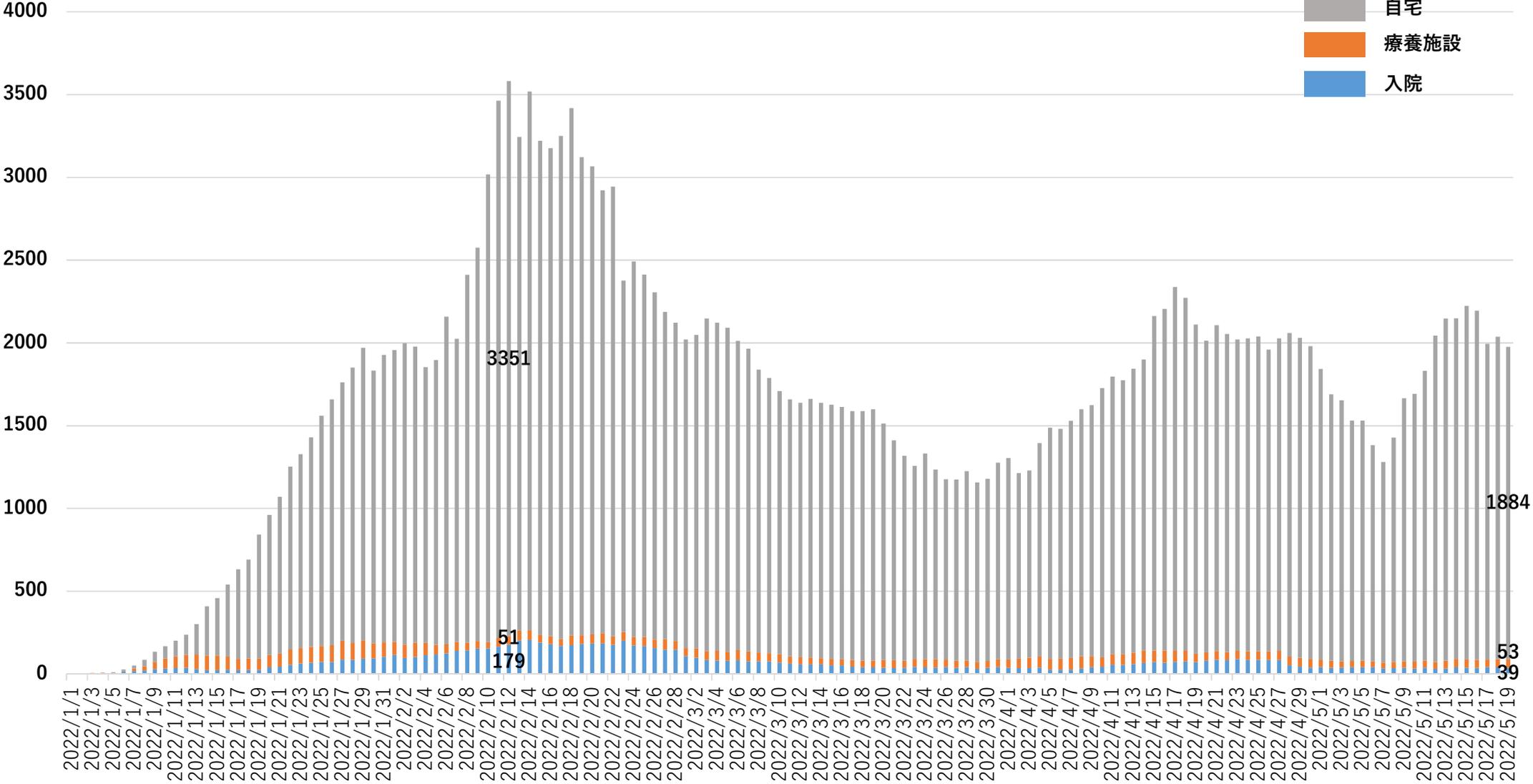
令和4年3月以降届出の19,055人のうち発症日が入力されている18,583人のデータ
(令和4年5月18日届出分まで)



感染者の療養状況（発表日別）

R4.1.1～R4.5.19発表分まで

- 自宅
- 療養施設
- 入院

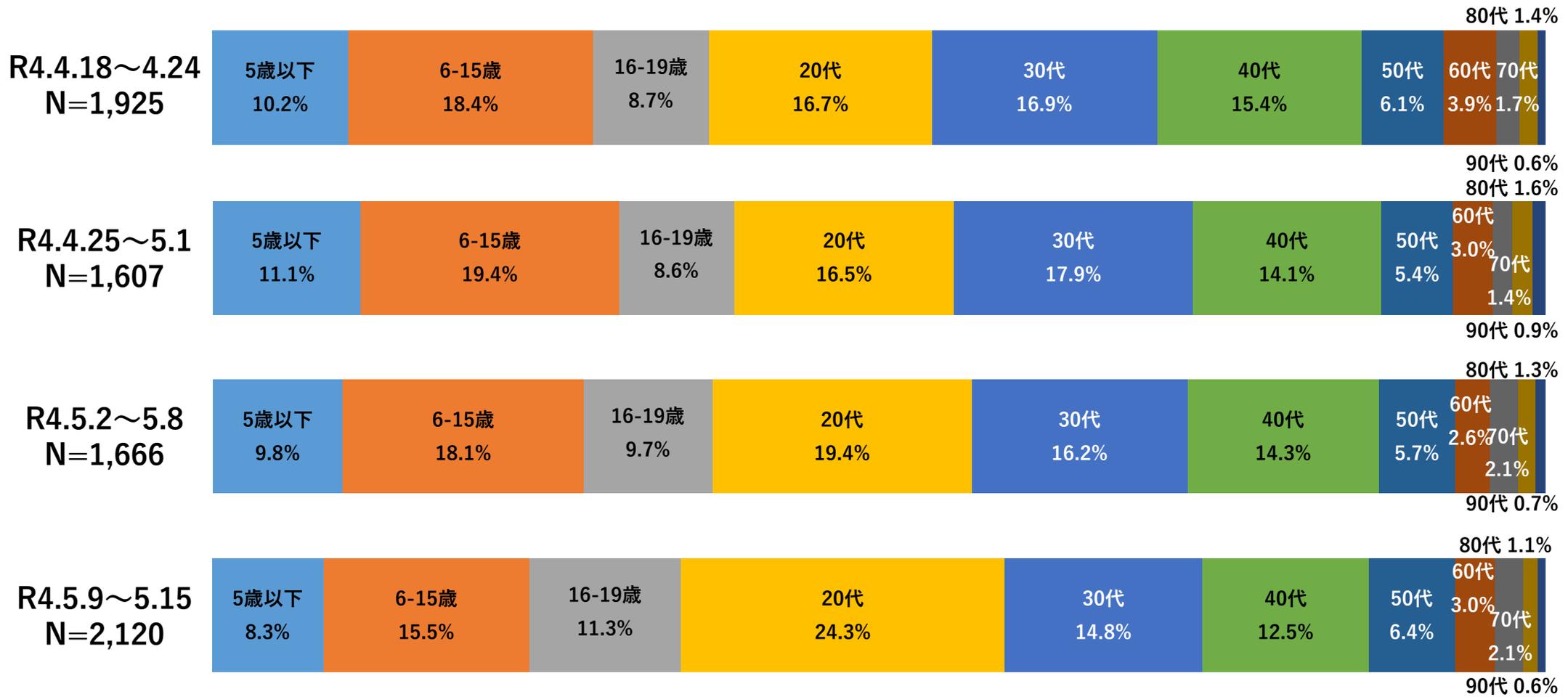


感染者の年代の比較

【参考】岡山市の年齢構成 (R4.4月統計月報より)

5歳以下	4.8%	30代	11.5%	70代	12.2%
6-15歳	9.2%	40代	14.5%	80代	6.9%
16-19歳	3.8%	50代	13.1%	90代以上	2.1%
20代	10.8%	60代	11.1%		

高齢者の割合は低く、20代以下の割合が過半数を占めています。



令和4年1月以降の感染者の病状

オミクロン株の影響やワクチン接種の効果により、ほとんどの方が軽症ですが、高齢になるほど、中等症以上となるリスクが高まります。

年代	無症状	軽症	中等症	重症	不明 管外移管等	死亡	合計
10代以下	435 4.6%	8,990 95.4%	2 0.0%	0 0.0%	0	0 0.0%	9,427
20-30代	304 3.1%	9,466 96.8%	12 0.1%	0 0.0%	2	0 0.0%	9,784
40-50代	295 4.8%	5,860 94.4%	50 0.8%	1 0.0%	3	0 0.0%	6,209
60-70代	123 6.1%	1,767 87.5%	112 5.5%	5 0.2%	1	12 0.6%	2,020
80代以上	87 9.3%	669 71.3%	141 15.0%	3 0.3%	0	38 4.1%	938
合計	1,244 4.4%	26,752 94.3%	317 1.1%	9 0.0%	6	50 0.2%	28,378

令和4年1月以降感染者のうち、5月15日時点で療養終了している28,378人（判明分のみ）の病状（療養中の最重症時のもの）

オミクロン株の特徴を踏まえた高齢者施設や学校園等における感染防止策の強化・徹底

●高齢者施設等従業員への抗原検査キットを用いた積極的な検査を実施

対 象：高齢者入所施設等（市内約400箇所）の従業員約12,000人

実施時期：令和4年4月28日～

検査方法：抗原定性検査キットを用いて、1人につき6回を上限に、概ね1～2週間に一度の定期的な検査を実施

実施状況：4月28日～5月13日までの実績

検査実施施設数 220施設

検査数 5,995件（うち陽性5件）

●学校園の保護者・家庭向け感染防止啓発チラシを配布

10代以下の年少者の感染割合が高く、その大半が家庭内での感染と考えられるため、改めて、学校園の保護者に対し、感染防止に係る啓発チラシを配布。

市民のみなさんへお願い

(1) ワクチン接種

発症予防・重症化予防のため、3回目のワクチン接種は、その種類に関わらず、時期が来れば、早めの接種をお願いします。

若年者でもいわゆる“後遺症”が見られるといわれており、重症化しやすい高齢者はもとより、若年者も自らの健康を守るために接種をお願いします。

(2) 基本的感染防止対策の徹底

オミクロン株においても基本的感染対策は有効です。

混雑した場所や換気が悪く大人数・大声を出すような場面・場所を避け、いつも会う人と少人数で行動しましょう。

(3) 体調管理と早期検査

軽度の発熱、倦怠感など少しでも体調が悪ければ、外出を控え、医療機関を受診しましょう。現在、岡山市内約320の医療機関でPCR検査が実施可能です。事前に連絡のうえ受診してください。

診療・検査医療機関はこちら <https://www.pref.okayama.jp/page/718423.html#hatunetu-gairai>
医療機関などがわからない場合は、受診相談センター（086-803-1360）へ。



新型コロナワクチンの追加接種（3回目接種）の状況等について

現 状

- 2回目接種完了から6か月以上経過する12歳以上の人を対象に、月2回、接種券を発送 ※6か月以上の扱いは5月24日まで
- 5月16日(月)には、約3万人に発送（令和3年11月1日～15日に2回目を接種した人）
- 接種券送付済人数 **51.5万人（5月16日時点）**
- 追加接種（3回目接種）の完了人数 **36.3万人（5月17日時点）**
- 接種率… **70.5%**（接種券の送付済人数対比） **51.4%**（市内全人口対比）
- うち、高齢者（65歳以上）の接種率
 - ・ **94.1%**（市内65歳以上接種券の送付済人数対比） **84.8%**（市内65歳以上人口対比）
- うち、40歳代・30歳代・20歳代の接種率
 - ・40歳代の接種率… **59.8%**（市内40歳代接種券の送付済人数対比） **48.5%**（市内40歳代人口対比）
 - ・30歳代の接種率… **48.3%**（市内30歳代接種券の送付済人数対比） **35.4%**（市内30歳代人口対比）
 - ・20歳代の接種率… **47.0%**（市内20歳代接種券の送付済人数対比） **33.8%**（市内20歳代人口対比）

新型コロナワクチンの追加接種（3回目接種）の接種間隔の短縮について

接種間隔及び接種券発行時期

【5月25日以降】

（変更前）2回目接種完了から6か月以上 ⇒ （変更後）2回目接種完了から5か月以上

2回目接種	3回目接種券送付時期	送付数	2回目接種	3回目接種券送付時期	送付数
令和3年11月16日～30日	令和4年5月31日（火）	1.2万人	令和3年11月16日～30日 令和3年12月1日～15日 令和3年12月16日～31日	令和4年5月31日（火）	1.9万人
令和3年12月1日～15日	令和4年6月15日（水）	0.4万人			
令和3年12月16日～31日	令和4年6月30日（木）	0.3万人			

これ以降も、上記ルールに沿ったスケジュールで月2回順次発送

新型コロナワクチンの追加接種（4回目接種）の接種対象者等について

目的

新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化予防を目的として、追加接種（4回目）を行う

接種開始時期・対象者・使用するワクチン

令和4年5月25日を接種開始日とし、3回目接種の完了から5か月以上が経過した

- ①60歳以上の者
- ②18歳以上60歳未満の者のうち、基礎疾患を有する者 ※基礎疾患を有する者の範囲については資料10ページ参照
- ③18歳以上60歳未満の者のうち、新型コロナウイルス感染症にかかった場合の重症化リスクが高いと医師が認める者を対象に、ファイザー社ワクチン及び武田／モデルナ社ワクチンを使用し1回追加接種を行う

接種場所

4回目接種も3回目接種と同体制で接種を開始

- ①身近なかかりつけ医等での個別接種体制を維持：約400市内医療機関
- ②かかりつけ医等がない方等に対し、補完的にアクセスのよい市内中心部で集団接種会場を維持

対象者等のお知らせや接種券の発送時期

○接種券の発送は、5月25日以降順次、3回目接種の完了から5か月経過した18歳以上の者に送付

※18歳以上60歳未満の方で、基礎疾患のある方等は、かかりつけ医等と相談のうえ接種を検討

※現時点で接種の対象でない方も、今後、接種の対象者となる場合があるため、接種券の保管が必要

3回目接種時期	4回目接種券送付時期	60歳以上	18歳～59歳	3回目接種時期	4回目接種券送付時期	60歳以上	18歳～59歳
令和3年12月25日まで (先行送付) 60歳以上のみ	令和4年5月25日(水)	0.1万人	-	令和4年2月1日～15日	令和4年7月15日(金)	5.8万人	0.9万人
令和3年12月31日まで ※60歳以上は12月26日～31日	令和4年5月31日(火)	0.03万人	0.7万人	令和4年2月16日～28日	令和4年7月29日(金)	4.5万人	1.7万人
令和4年1月1日～15日	令和4年6月15日(水)	0.2万人	0.5万人	令和4年3月1日～15日	令和4年8月15日(月)	3.0万人	2.5万人
令和4年1月16日～31日	令和4年6月30日(木)	4.0万人	1.3万人	令和4年3月16日～31日	令和4年8月31日(水)	1.3万人	2.6万人
				令和4年4月1日～15日	令和4年9月15日(木)	0.6万人	2.1万人

これ以降も、上記ルールに沿ったスケジュールで月2回順次発送

○接種対象者等の概要については、市ホームページや公式SNSによる周知に加え、全戸配布リーフレットによりお知らせを行う

岡山市の集団接種会場について

- 1 期間** : 5月19日(木)～ ※5・6月分は発表済みであるが再周知のため掲載
- 2 接種場所** : イオンモール岡山、岡山高島屋、岡山コンベンションセンター
- 3 時間帯、接種予定回数** : 【5・6月】月～金曜日…17時から21時まで(1日約420人接種可能)
土・日・祝日…13時から18時まで(1日約540人接種可能)
※仕事帰り等にも接種できるように平日の夜間接種を継続
【7月以降】全ての曜日 13時から18時まで(1日約540人接種可能)
※7月以降は60歳以上の方の4回目接種が本格化するため、
月～金曜日にも昼間接種とする
- 4 ワクチンの種類** : 【5・6月】月・水・金・土曜日 … 武田/モデルナ社ワクチン
火・木・日曜日 … ファイザー社ワクチン
【7月以降】日曜日から金曜日 … 武田/モデルナ社ワクチン
土曜日 … ファイザー社ワクチン
- 5 予約について** : ①6月5日(日)までの予約は受付中。
6月20日(月)以降の予約は、6月1日(水)午後1時から順次予約開始
②予約は、岡山市コールセンター(Tel0120-780-910)と岡山県共通予約システムで受付
※「予約なし枠での接種」は、予約の空き状況により実施

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日				
5月	(終了) イオンモール岡山															接種券 発送			(祝)	イオンモール岡山					接種券 発送	岡山高島屋					接種券 発送				
6月	岡山高島屋														接種券 発送						イオンモール岡山						イオンモール岡山				接種券 発送				
7月	イオンモール岡山															接種券 発送						岡山コンベンションセンター						接種券 発送							
8月			岡山高島屋														接種券 発送					岡山高島屋													接種券 発送

新型コロナワクチン接種数（3回目実績）について

新型コロナワクチン接種数（3回目実績）について

令和4年5月17日時点入力済み数値（保健管理課集計）

区 分	①対象者数 (人口)	②対象者数 (接種券送付済者)	③3回目接種回数	対人口進捗率 =③/①	対接種券送付者進捗率= ③/②
【高 齢 者】 65歳以上	195,000人	175,831人	165,378人	84.8%	94.1%
60歳以上65歳未満	39,000人	34,835人	30,084人	77.1%	86.4%
50歳以上60歳未満	93,000人	77,830人	56,595人	60.9%	72.7%
40歳以上50歳未満	101,000人	81,916人	48,976人	48.5%	59.8%
30歳以上40歳未満	81,000人	59,291人	28,664人	35.4%	48.3%
20歳以上30歳未満	77,000人	55,426人	26,048人	33.8%	47.0%
12歳以上20歳未満	53,000人	29,995人	7,257人	13.7%	24.2%
合 計	639,000人	515,124人	363,002人	56.8%	70.5%
【12歳未満を含む全人口に対する接種率】	706,000人	-	363,002人	51.4%	-

1 接種回数の数値はワクチン接種記録システム（VRS）のデータによる

2 対象者数はR3.4.1時点の住基人口、年齢区分はR4.4.1時点の年齢による。なお、対象外の12歳未満は67,000人

3 12歳以上20歳未満の欄の①対象者数（人口）53,000人には、1・2回目接種対象者の12歳以上18歳未満も含んでいる。

1. 以下の病気や状態の方で、通院／入院している方

- ・慢性の呼吸器の病気
 - ・慢性の心臓病（高血圧を含む。）
 - ・慢性の腎臓病
 - ・慢性の肝臓病（肝硬変等）
 - ・インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
 - ・血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く。）
 - ・免疫の機能が低下する病気（治療や緩和ケアを受けている悪性腫瘍を含む。）
 - ・ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
 - ・免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
 - ・神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
 - ・染色体異常
 - ・重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
 - ・睡眠時無呼吸症候群
 - ・重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している（※）又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障害（療育手帳を所持している（※）場合）
- （※）精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳を所持している方については、通院又は入院をしていない場合も、基礎疾患を有する方に該当します。

2. 基準（BMI 30以上）を満たす肥満の方

BMIとは、肥満度を表す指標として国際的に用いられている体格指数で、 $[\text{体重(kg)}] \div [\text{身長(m)}^2]$ で求められます。（身長はcmではなくmで計算します。）

※BMI 30の目安：身長 170 cmで体重 87 kg、身長 160 cmで体重 77 kg

○医療従事者を対象とした新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社 コミナティ筋注）3回目接種後副反応調査最終報告（岡山大学 疫学・衛生学分野作成）から抜粋

【新型コロナウイルスワクチン（ファイザー社 コミナティ筋注） 3回目接種後副反応調査まとめ】

- ・5施設のべ2176名が新型コロナウイルスワクチン接種後副反応調査に回答（回答率は約32%）
- ・**3回目接種では2回目とほぼ同程度の全身副反応出現割合であった**
- ・年齢が若いほど、発熱の出現頻度が高かった（30歳未満53.6% vs 60歳以上20.9%）
- ・基礎疾患があると発熱出現頻度は減少、一方でアレルギー歴があるとやや増加していた
- ・2回目接種と比較すると、副反応が重いと感じる方が39.1%いた一方で、軽いと感じた人も36.5%いた
- ・71.4%（ワクチン種類を考慮すれば約80%）が身近な人に3回目接種を勧めると回答した

○武田/モデルナ社製新型コロナウイルスワクチン追加接種（3回目接種）後副反応調査中間報告（岡山大学 疫学・衛生学分野作成）から抜粋

【武田/モデルナワクチン3回目接種後副反応調査中間報告まとめ】

- ・初回の2回分を武田/モデルナ社製ワクチンで接種した後、同ワクチンで岡山大学拠点接種にて3回目追加接種を受けた1256名より、新型コロナウイルスワクチン接種後副反応調査の回答を得た（回答割合 約34%）
- ・2回目接種と比較し、局所反応・全身反応とも副反応出現割合は減少していた
- ・副反応は接種翌日まで続いた割合が最も高く、接種3日目以降まで持続する割合は低かった
- ・年代別の回答者数の多寡により影響を受けているが、年齢が若いほど、発熱の出現頻度が高かった
- ・**2回目接種と比較して副反応が軽いと感じた方が、約6割を占めた**
- ・ほとんどが自発的に3回目接種を受けており、過半数を超える人が身近な人にも接種を勧めると回答した

今後の学校教育活動について

今後の学校教育活動については、当面の間、これまでの取組を継続する。

【学校教育活動について】※継続するもの

○学校行事は、規模を縮小したり、活動内容を工夫したりして、感染症対策を講じた上で、実施することを可能とする。

○部活動で活動する範囲は、原則市内とする。

※各種連盟等及び競技団体主催の公式戦等への参加については、主催者の感染防止のためのガイドラインを遵守するとともに、感染症対策を講じた上で可能とする。

○家庭への協力をお願い

- ・児童生徒に発熱等風邪症状が出た場合は、無理をせず、早めに医療機関等を受診していただきたい。
- ・同居する家族に、発熱等風邪症状がある場合や風邪症状を理由にPCR検査を受けている場合等は、その症状が回復するまでは登校について控えるようお願いしたい。

【ご家庭への啓発について】

子どもを取り巻く大人を含めた基本的な感染症対策の必要性を再認識し、学校教育活動の継続との両立を図る観点から、ご家庭向けの別紙資料を保護者へ配付し、感染拡大防止の啓発を行う。

【学校におけるコロナ陽性者発生時の対応について】

保健所と協議のうえ、一定の基準を設けながらも、学校教育活動を継続する観点から、発生状況や学校ごとの実情・実態に応じて、その都度、保健所と協議し判断する。

新型コロナウイルス感染拡大防止に向けてわたしたちにできること

令和4年5月20日
第58回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料
教育委員会

新型コロナウイルス感染症については、感染力が強いオミクロン株が主流になっています。全国的にも感染者数は増減を繰り返していますが、岡山市でも**感染者の8割が40歳代以下**で、小・中学生や就学前の子供の感染者も多いことから、保護者の方々も含め、みんなで基本的な感染防止対策を徹底していく必要があります。



新型コロナウイルスから 自分を守る 周りの大切な人を守る



毎日の生活の中で、自分たちが気を付けることで、感染を防ぐことができます。だれもが安心して生活できるように、心がけましょう。

感染しないために

- 日々の健康管理に気を付け、**少しでも体調が悪い時は無理をせず、しっかり休み、早めに病院を受診**しましょう。
- 家族の中で体調が悪い人が出たときどうするか、あらかじめ家族で話し合っておきましょう。
- 子供たちへの感染予防のためにも、保護者の皆様をはじめ、**周りの大人が感染症対策を徹底**していきましょう。
- 手洗い、咳エチケット、屋内でのマスク着用**を心がけましょう。
暑い中でマスクをしていると熱中症のリスクがあります。
屋外で人と十分な距離が取れる場合は、マスクをはずしましょう。
- 3密**(密閉:換気の悪い密閉空間、密集:多数が集まる密集場所、密接:間近で会話や発声する密接場面)を**避ける**よう心がけましょう。



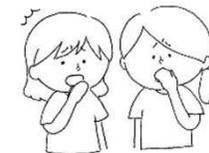
*新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について(ご協力とお願い)「新型コロナウイルス感染症予防チェック」参照(令和4年4月)

思いやりのある行動を

新型コロナウイルス感染症はだれでも感染する可能性がある病気で、感染した人が悪いわけではありません。

誰かを責めたり、傷つけたりせず、**相手の気持ちを考え、お互いに思いやりのある行動**をしましょう。いじめや偏見・差別は決して許されません。

また、不確かな情報や無責任なうわさ話を広めることはみんなの不安を大きくします。



他の人の個人情報をSNS等に公開したりすることはプライバシーの侵害や誹謗中傷等の人権侵害につながり、当事者の心を深く傷つけます。

正しい情報を確認し、冷静で、適切な行動を心がけましょう。



ワクチン接種に関する情報は岡山市ホームページをご覧ください。



令和4年5月
岡山市
岡山市教育委員会

学校におけるコロナ陽性者発生時の対応について（案）

令和4年5月20日
第58回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料
保健福祉局

【これまで】

最終接触	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
陽性者A（症状有）の最終登校	 学級閉鎖 Aからの感染者が発生する可能性が高い期間				通常授業	通常授業	通常授業

学級内での感染拡大は少数。大多数は外部からの持ち込み。

【今 後】 観察期間に2人目の陽性者が発生した段階で学級閉鎖を行う。

1人目発生	観察期間1	観察期間2	観察期間3	4日目	5日目	6日目	7日目
ケース1 陽性者A発生	通常授業	通常授業	通常授業	通常授業	通常授業	通常授業	通常授業
観察期間に2人目の発生なし							
ケース2 陽性者A発生	通常授業	通常授業	 学級閉鎖 Aからの感染者が発生する可能性が高い期間		通常授業	通常授業	通常授業
	2人目発生なし	陽性者B発生 ※有症状時の登校なし					
ケース3 陽性者A発生	通常授業	通常授業	 学級閉鎖 Bからの感染者が発生する可能性が高い期間				通常授業
	2人目発生なし	陽性者B発生 ※有症状時の登校あり					

今後の対応について

1 保育園、認定こども園、市立幼稚園等について

(1) 今後の対応について

今後も現在の取組を継続して実施するとともに、感染防止のための啓発を行う。

ア 未就学児の感染者の症状はほとんどが軽症であり、保護者の就労確保等社会生活を維持する観点から、引き続き感染防止策に努めながら原則開園とする。

イ 園内で感染者が確認された場合は必要に応じて、家庭保育協力依頼、クラス閉鎖、休園等の対応をとる。

ウ 感染拡大防止のためのチラシを作成し、保護者に対し啓発を行う。【別紙】

(2) 休園等の状況

	2月12日現在	4月16日現在	5月16日現在
全休園	2施設	0施設	0施設
クラス閉鎖等	26施設	13施設	14施設

※2月12日現在は、過去最大

※対象施設 公私立認可保育園・認定こども園、地域型保育事業所、市立幼稚園

2 放課後児童クラブについて

(1) 今後の対応について

今後も現在の取組を継続して実施する。

ア 保護者の就労確保等社会生活を維持する観点から、引き続き感染防止策に努めながら原則開所とする。

イ クラブ内で感染者が確認された場合は必要に応じて、該当支援単位への利用自粛の協力依頼、休所等の対応をとる。

(2) 休所・利用自粛要請の状況

	2月4日現在	4月16日現在	5月16日現在
休所（一部）	1クラブ	1クラブ	0クラブ
利用自粛要請	7支援単位	2支援単位	0支援単位

※2月4日現在は、過去最大

新型コロナウイルス 感染拡大防止に向けて

新型コロナウイルス感染症については、感染力が強いオミクロン株が主流になっています。
全国的に感染者数は増減を繰り返していますが、岡山市でも**感染者の8割が40歳以下**で、**小・中学生や就学前の子どもの感染者も多い**ことから、家族みんなで「手洗い」「咳エチケット」「換気」を習慣化し、子どもたちを新型コロナウイルス感染症から守りましょう。

I 家の中にウイルスを持ち込まない・家族間で感染しない

- **家族全員**、家に帰ったら「**まずは手洗い**」を習慣化！
- 2方向の窓やドアを定期的に分けるなど、こまめに**換気**！
- 日頃 会っていない人との会食の際には、相手方の**体調確認**を！

II 家族に体調不良者が出た場合

※ あらかじめ、具体的な対応方法を、家族で話し合っておきましょう！

- **限定する** 体調不良者の世話をする人、過ごす部屋・場所
- **入念な換気** 窓を少し開けておく、トイレなどは常時換気
- **食事** 可能なら一人別室で食事、別室がない場合は時間をずらす
- **共有しない** 洗面台やトイレのタオル、歯磨き粉、大皿のおかず
- **入浴** 体調不良者は最後に

ワクチン接種

積極的な検討をお願いします。



岡山市 HP

「早期発見」が、感染防止最大のカギ！

子どもの**症状は軽い**ことがほとんどで、発熱などの症状が1～2日で消失することもあります。
症状だけでは コロナに感染しているかどうか **見分けはつきません**。

発熱、咳、咽頭痛、鼻水、倦怠感など少しでも体調が悪いときは **無理をせず、出勤や登園・外出を控え、早めに相談・受診**しましょう。

1 まずは、「かかりつけ医」に電話で相談

※「発熱している」「身近な親族や同僚、児が通っている園で感染者がいる」「海外渡航歴がある」などの情報を、まず、伝えましょう。

2 必ず、受診方法を確認したうえで、受診

★ 「かかりつけ医」がいなければ、ここを検索



発熱外来



岡山県 HP